

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

杉田地区は、国道357号の海側の工業地、国道16号やJR根岸線の沿線の市街地（杉田1、4～5丁目）、丘の上に形成された住宅地（杉田坪呑、杉田2～3、6～9丁目）に区分されます。高齢者（65歳以上）の比率は27.4%、75歳以上の高齢者の比率は13.8%といずれも区の平均に近い比率となっておりますが、杉田7丁目においては高齢者（65歳以上）の比率が42.4%と高齢化が進んでいる地区も多くあります。また、地域福祉保健計画の推進力となる自治会町内会も、核となる役員の交代などにより、新旧役員の共通認識が高まりにくい現状もあり、地域特性に合わせた支援をしていく必要があります。担い手の高齢化も進んでおり、担い手の発掘、育成は喫緊の課題です。そのような背景も踏まえ、すべての地域住民が、地域への関心を深め、地域課題を「我が事」としてとらえ、行動することができるよう、地域特性・地域課題等を考慮した、工夫をした働きかけ等を行っていく必要性があります。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	民生委員と協働し作成している要援護者「マップ」を基に地域別要援護者一覧の見直しを行い、地域の特徴的な課題を明確化していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域のサロンや会合等の参加時に地域住民へアンケート調査や聞き取りを行い、身近な地域課題の共有化を図る。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	協力医と共に、ケアマネジャー向けの勉強会開催。医療と福祉のより良い連携をとれるように、1回目は医師との意見交換会。2・3回目は「看取り」をテーマに研修を行い、ケアマネジャーのスキルアップを図る。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	詐欺被害や消費者被害防止に向けた地域づくりのための包括レベル地域ケア会議を2回実施する。会議では詐欺被害の現状を知ってもらい、地域で取り組めることについて検討し、消費者被害防止に向けた具体的な対策を考え取り組んでいく。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

「我が事・丸ごと」の地域づくり・包括的な支援体制の整備に向け、他人事を我がごとに変えていけるよう、様々な働きかけを行いました。具体的には地域行事等への積極的な参加を通じたケアプラザの普及啓発（令和2年1月末現在で計59回）や、民生委員やケアマネジャーの相談から見えてきた身寄りがない一人暮らし高齢者の地域での見守りについての個別地域ケア会議の開催（計2回）、区域の課題ともいえる消費者被害防止に向けた包括レベルの地域ケア会議の開催（計2回）。また、買物に困っている方のアンケート調査を区、社協と協働で9単位自治会（812名）に対して行うなど様々な取組を行いました。次年度に向けては、地域情報の把握・分析の強化、地域への関心力を高めるような仕掛け（地域広報誌の発行など）を行うことにより、地域の価値を高める力である「地域力」の育成・向上に向けた取り組みを進めていく必要があります。

区からのコメント

ケアプラザを広く知ってもらうための普及啓発や買物支援についてなど、幅広く具体的な取り組みが進められています。身近な課題を共有することで、地域力を高めるための意識付けにもつながっています。来年度は地域福祉保健計画策定の年度になるので、エリア会議を活用した情報共有やアセスメントを通して、今後の方向性を明確にしていきたいと考えています。そこから、地域の全体としての意識醸成や結果につながるような動きが出来るよう協力をお願いします。また、日頃から民生委員や支援者らと連携し身寄りのない高齢者の把握に努め、個別的な支援をしていただいています。包括レベル地域ケア会議で消費者被害防止に取り組む、地域事業の際に普及啓発に努めました。今後もより一層、地域住民との関係づくりに努めていただきたいと思います。

平成31年度新杉田地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の意思及び人格を尊重し、公正中立な立場から、利用者が可能な限り居宅においてその有する能力に応じて、自立した日常生活を営むために必要な居宅サービスが適切に利用できるよう支援を行います。</li> <li>・事業所の選択に係る相談にあたっては、事業所の一覧を提示する等、複数の選択肢があることを相談者が知る機会を設けます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全衛生委員会を中心に毎月重点目標を設定し、各職場で取り組みます。</li> <li>・ヒヤリハット発生時には、朝礼や昼礼、終業時に日常的に報告しあい、情報共有を行うことで、事故ゼロを目指します。</li> <li>・デイサービス送迎時の車両事故に関しても、年間の車両安全カレンダーを作成、職員控室に掲示し毎日チェックすることで、無事故継続への意識向上に努めます。</li> <li>・ご利用者の体調急変に対応できるよう、磯子消防署のご協力をいただき、職員を対象とした、AED及び心肺蘇生法の研修会を開催します。</li> <li>・運営法人の定める「個人情報保護規程」に基づき、個人情報の保護管理にあたり、個人情報流出事故は0件を目指します。</li> <li>・半期で契約を更新する非常勤職員に対して、雇用契約書の書面上に個人情報保護に関する誓約書を併記し、定期的な意識啓発を行います。また、職員を対象とし内部研修を行うほか、個人情報保護についての最近の傾向や事例を報告します。</li> </ul>
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部門別利用者アンケート等を実施して、その業務の公正・中立性を振り返りました。</li> <li>・総合相談等ケアプラザ業務は、常に相談者(ご利用者)の立場に立ち、相談者(ご利用者)の意思及び人格を尊重し、提供されるサービス等が特定な事業者に不当に偏ることがないよう公正中立を意識した支援を行いました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全衛生委員会を中心に毎月重点目標を設定、各職場で取り組みました。</li> <li>・ヒヤリハット発生時には、朝礼や昼礼、終業時に日常的に報告しあい、情報共有を行うことで、事故ゼロを目指してきましたが、入院を伴う転倒事故が1件発生しました。</li> <li>・デイサービス送迎時の車両事故に関しても、年間の車両安全カレンダーを作成、職員控室に掲示し毎日チェックすることで、無事故継続への意識向上に努めてまいりましたが、5件の車両事故を起こしました。どの事故も車両の擦り傷程度の破損で利用者への影響等はありませんでした。</li> <li>・ご利用者の体調急変に対応できるよう、磯子消防署のご協力をいただき、職員を対象とした、AED及び心肺蘇生法の研修会を開催しました。</li> <li>・半期で契約を更改する非常勤職員に対して、雇用契約書の書面上に個人情報保護に関する誓約書を併記し、定期的な意識啓発を行いました。また、全職員を対象とした内部研修2回実施したほか、個人情報保護についての最近の傾向や事例の共有を図りましたが、介護保険負担割合証の紛失事故が1件ありました。</li> </ul>

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
--	---------------------------	----------

目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標に取り組んでいけるような計画を作成し、実行できている。</li> <li>・地域特性を生かしたサービスBやインフォーマルサービス等をプランに活用し、「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチする支援ができています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規利用者獲得に向け、医療機関等へアプローチしていきます。</li> <li>・病院からの入院・退院時に、病院等と利用者に関する情報共有等を行うことで、入院時・退院時の加算等の算定並びに医療と介護の連携の強化・推進を図っていきます。</li> <li>・利用者像や課題に応じた適切なアセスメントを実施していきます。</li> <li>・地域の支援が必要なケースを地域包括支援センターへつなぎ、地域課題の提案、解決に努めていきます。</li> <li>・特定事業所加算算定事業所として質の高いケアマネジメント実施と安定経営を目指して、定期的な会議の継続と計画に基づいた研修受講を進めていきます。</li> <li>・介護支援専門員実務研修実習の受け入れを積極的に行っていきます。</li> <li>・他法人との合同研修を企画し、ケアマネジャーとしてのスキルアップを目指します。</li> </ul>																																																
職員体制	保健師1名、主任ケアマネジャー1名、社会福祉士2名、予防プランナー2名	管理者 1名 ケアマネジャー 4名(常勤兼務1名、常勤専従2名、非常勤兼務1名)																																																
利用者実績(人)	<table border="1"> <tr> <td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td> </tr> <tr> <td>204</td><td>207</td><td>218</td><td>209</td><td>215</td><td>221</td> </tr> <tr> <td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td> </tr> <tr> <td>216</td><td>217</td><td>222</td><td>219</td><td>226</td><td>210</td> </tr> </table>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	204	207	218	209	215	221	10月	11月	12月	1月	2月	3月	216	217	222	219	226	210	<table border="1"> <tr> <td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td> </tr> <tr> <td>100</td><td>102</td><td>104</td><td>108</td><td>108</td><td>112</td> </tr> <tr> <td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td> </tr> <tr> <td>122</td><td>118</td><td>114</td><td>117</td><td>119</td><td>117</td> </tr> </table>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	100	102	104	108	108	112	10月	11月	12月	1月	2月	3月	122	118	114	117	119	117
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																													
204	207	218	209	215	221																																													
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																													
216	217	222	219	226	210																																													
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																													
100	102	104	108	108	112																																													
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																													
122	118	114	117	119	117																																													

### 3 通所系サービス事業

	通所介護	第1号通所事業
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者の意思を尊重し、自立した日常生活とご家族の負担軽減を目標にご利用者の心身の特性を踏まえ、その有する能力に応じた通所介護サービス提供に努めます。</li> <li>・通所介護のサービス提供にあたっては、関係行政機関、地域の保健・医療・福祉サービス、ボランティア団体等と綿密な連携を図り、総合的なサービス提供の調整に努め、要介護状態の軽減もしくは悪化の防止に資するように十分に配慮します。</li> <li>・ご利用者の状況の変化などを的確に捉え、ご家族や担当ケアマネジャーとの連携を密にして、安心・安全なサービスの提供を心掛けます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者の意思を尊重し、自立した日常生活とご家族の負担軽減を目標にご利用者の心身の特性を踏まえ、その有する能力に応じた通所介護サービス提供に努めます。</li> <li>・通所介護のサービス提供にあたっては、関係行政機関、地域の保健・医療・福祉サービス、ボランティア団体等と綿密な連携を図り、総合的なサービス提供の調整に努め、要介護状態の軽減もしくは悪化の防止に資するように十分に配慮します。</li> <li>・ご利用者の状況の変化などを的確に捉え、ご家族や担当ケアマネジャーとの連携を密にして、安心・安全なサービスの提供を心掛けます。</li> </ul>
実施体制	<b>【実施日数】</b> 304日 <b>【提供時間】</b> 9:30～16:30 <b>【定員】</b> 35名	<b>【実施日数】</b> 304日 <b>【提供時間】</b> 9:30～16:30 <b>【定員】</b> 35名

<b>実費負担</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1割負担分</li> <li>(要介護1) 692円</li> <li>(要介護2) 816円</li> <li>(要介護3) 947円</li> <li>(要介護4) 1,076円</li> <li>(要介護5) 1,205円</li> <li>・ 食費負担 700円 ※おやつ代50円/日を含む</li> <li>・ 加算</li> <li>(サービス提供体制強化加算(Ⅰ)イ) 20 円/日</li> <li>(個別機能訓練加算Ⅱ) 60 円/日</li> <li>(口腔機能向上加算) 161 円/日 (月2回まで)</li> <li>(入浴介助加算) 54 円/日</li> <li>(介護職員処遇改善加算Ⅱ)</li> <li>算出方法1月につき+所定単位×43/1000</li> </ul>	1割負担分 (要支援1) 1,766 円/月 (要支援2) 3,621 円/月 ●食費負担 700 円/日 ※おやつ代50円/日を含む ●加算 (サービス提供体制強化加算(Ⅰ)イ・要支援1) 78円/月 (サービス提供体制強化加算(Ⅰ)イ・要支援2) 155円/月 (運動器機能向上加算) 242 円/月 (口腔機能向上加算) 161 円/月 (生活機能向上グループ加算) 108 円/回 (介護職員処遇改善加算Ⅱ) 算出方法1月につき+所定単位×43/1000										
<b>職員体制</b>	管理者 1 人 生活相談員 4 人 看護職員 3人 機能訓練指導員 5人 介護職員 18人 送迎車ドライバー 7人	管理者 1 人 生活相談員 4 人 看護職員 3 人 機能訓練指導員 5人 介護職員 18 人 送迎車ドライバー 7 人										
<b>利用者実績(人)</b>	6468人						2553人					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	570	583	537	524	568	514	233	268	234	238	245	205
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	534	542	510	521	553	512	219	202	181	169	182	177

新杉田地域ケアプラザ

令和元年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	
事業の性質	1 優先的に取り組みが求められる事業	

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
1	ベビーとママの体操教室	平成13年度	1 地域交流	3 乳幼児	保護者	1 優先的に取り	子育て支援 地域の乳幼児を抱える母親を対象とした「子育て支援」を目的とした事業。	5ヶ月児～1歳児未満とその母親を対象とし、3B体操や育児相談等を行ない、親の交流、情報共有・交換の場となるように導く。各コース25組定員 (前期・5～9月/後期・10月～3月) 月2回、第2・4火曜日 全10回×2コース	18	546
2	のんびりママの会	平成14年度	1 地域交流	3 乳幼児	保護者	1 優先的に取り	子育て支援 地域の1歳児を抱える母親を対象とした「子育て支援」を目的とした事業。	リトミックで、リズム、音楽を体で体験し、想像力や表現力を養い、心と体の調和を作り出します。 各コース20組定員(前期・5～9月/後期・10月～3月) 月1回、第2金曜日 全5回×2コース	9	325
3	サロンまどか	平成9年度	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取り	介護予防・引きこもり防止、介護者・独居者支援 地域の高齢者を対象としたミニデイサービス。	健康体操・手芸教室やレクリエーションの他にも、健康相談や消費者生活センター等の各種団体による情報提供などを実施する。また、地域の保育園の園児との交流なども行なう。 通年(8月は休み)全11回 月1回、第4火曜日	9	121
4	花といっしょに	平成18年度	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取り	介護予防・引きこもり防止 高齢者の引きこもり予防等を目的とした事業	地域の65歳以上の高齢者(特に2次予防事業対象者を優先)を対象に、フラワーアレンジメントと介護予防講座、茶話会を中心としたプログラム。 通年 全11回(8月休み) 月1回、第4金曜日 2コース	10	269
5	のびのび体操倶楽部	平成15年度	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取り	介護予防・引きこもり防止 地域の高齢者の転倒予防・引きこもりの予防を目的とし、平成15年度転倒骨折予防事業参加者を中心として開催。	エアロビクスの要素を取り入れた健康体操を中心としたプログラムを実施。 通年 全24回 月2回、第2・4木曜日	22	321
6	転ばん体操倶楽部	平成16年度	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取り	介護予防・引きこもり防止 地域の高齢者の転倒予防・引きこもりの予防を目的とし、平成16年度転倒骨折予防事業参加者を中心として開催。	手具(ボール、ベル、ベルダー)を使った3B体操を中心としたプログラムを実施。 通年 全24回 月2回、第1・3金曜日	22	348
7	みずたま体操倶楽部	平成17年度	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取り	介護予防・引きこもり防止 地域の高齢者の転倒予防・引きこもりの予防を目的とし、平成18年度の地域支援事業(転倒骨折予防教室)参加者を中心として開催。	特に2次予防事業対象者を中心に声掛けを行っている健康体操中心としたプログラム。 通年 全52回 毎週、月曜日午後	44	646
8	杉田の歴史と文化を語る会	平成19年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	引きこもり防止・住んでいる地域を掘り下げて学び、歴史と産業、文化等の情報共有と仲間作り。	地域の人材発掘と育成、団塊世代の地域デビューを目指し、平成19年度の「杉田を学ぼう」平成20年度の「杉田を学ぼうII」の参加者OBが立ち上げた自主活動グループ。高齢化に伴い今年度も自主活動化へ向けてケアプラザが支援をする。福祉・健康の観点からも、地元の神社仏閣・名称等を散策、地域で元気に過ごせるように全員で計画を練る。 通年 全12回 月1回 第2火曜日 午前	9	60
9	杉田のあゆみと歴史散策	平成25年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	団塊の世代の男性の地域デビューと引きこもり防止・住んでいる地域を掘り下げて学び、歴史と産業、文化等の情報共有と仲間作り	地域の歴史を学び、実際にその場所を歩き、寺社・名所などを訪ねる。 講師・引率役に地域に住んでいる団塊の世代の方々を抜擢して開催する。 通年 全12回 月1回、第4土曜日	11	154

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
10	囲碁サロン	平成15年度	1 地域交流	5 地域		1 り優先的に取	引きこもり防止・居場所と仲間づくり	地域の男性高齢者を中心に開催。 通年 全52回 毎週、土曜日午後	46	251
11	ボランティア体験講座	平成20年度	1 地域交流	5 地域		1 り優先的に取	地域支援 地域福祉の充実とボランティアの育成を目指す。	ボランティアのあり方を学び、障害者の施設での体験、高齢者施設での体験ができるようなプログラムを実施。 通年 希望者に応じて開催。	6	17
12	福祉医療手話講座2018	平成24年度	1 地域交流	2 障害者		1 り優先的に取	聴覚障害者の交流、仲間づくり、情報交換、手話の習得	医療、介護従事者を中心に手話の初歩から学ぶ。 直接聴覚障害者と交流することによって、理解と情報共有をする。 毎月第2・4木曜日 夜間	20	158
13	聴覚障がい者「ふれあい会」海	平成15年度	1 地域交流	2 障害者		1 り優先的に取	聴覚障害者の交流、仲間づくり、情報交換、手話の習得 聴覚障害者に対して福祉に関する情報を提供することを中心とした支援。	当ケアプラザを活動拠点にする磯子区聴覚障害者協会が中心となって活動する手話サークルと連携し、情報提供などを行なう。高齢の聴覚障害者に対する介護保険制度の説明や医療相談、各種福祉団体等からの情報提供も実施する。 通年 全48回 毎週金曜 夜間	45	725
14	COSMOS	平成25年度	1 地域交流	2 障害者		1 り優先的に取	障害児者余暇支援 「フットサル」を通じて障害児者の余暇支援としての居場所づくりや、団体行動、コミュニケーション能力、礼儀作法等を学んでいく。	磯子区スポーツセンター・屏風ヶ浦地域ケアプラザと共催 月1回 日曜日 午前 年度末には、大会に出場する。	9	120
15	学習障害児支援事業	平成26年度	1 地域交流	2 障害者		1 り優先的に取	障害児余暇支援 障害児と保護者の居場所づくり、情報共有・情報交換をする。	プロジェクターで映し出されたゲームなど、みんなでお対する。 月1回 第3日曜日 午後	11	161
16	新杉田スクエアステップ操教室2018	平成25年度	1 地域交流	1 高齢者		1 り優先的に取	介護予防支援 月に2回、スクエアステップを利用した運動を行い、認知症予防や下肢筋力の維持を図る。	地域の介護予防の取り組みを目的とした教室。 月2回 第1・第3金曜日	20	318
17	サロン「新杉田」	平成29年度	3 制整生活支援事業	2 障害者		1 り優先的に取	障害・高齢者支援 引きこもりがちな聴覚障がい高齢者の居場所づくり。	体操や、レクリエーションタイムを設けおしゃべり、お茶を飲む。 第1・3土曜日 午後	22	580
18	ボランティア感謝祭	平成31年度	1 流地域交	5 地域		に1 取り優先的に取	ボランティア同志の情報交換と活動の継続支援を目的とする。	ケアプラザに登録をしているボランティアに集まっていただき、日頃の活動に感謝の気持ちを伝え、ボラからは活動の報告等してもらった。 弦楽器のコンサートを鑑賞 年1回 午後	0	0
19	福祉教育	平成18年度	1 流地域交	5 地域		に1 取り優先的に取	学生の福祉体験	社協との共催で「サマーボランティア」の受入れ 中学生の福祉体験施設での交流・傾聴体験・レクリエーションのお手伝い等 アイマスク・車いす体験 随時	0	0
20	シエロアスール春の音楽会	平成25年度	1 流地域交	2 障害者		に1 取り優先的に取	視覚障がい者の余暇支援と交流	視覚障がい者・ボランティア南米音楽の演奏会。 一般の方にも広くアピールする。 年1回 午後	0	0
21	笑いヨガ	平成30年度	1 流地域交	1 高齢者		に1 取り優先的に取	介護予防・認知症予防・運動機能向上	今年度より活用開始となった『Yワイひろば』で開催。 月1回 年12回予定	9	41

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
22	夏休み企画小学生対象「紙粘土教室」	平成20年度	1 流地域交	4 子ども		に1 取り優 組先 みの	地域・子育て支援 夏休みの小学生の余暇支援。 異なった学校や、学年を混ぜたグループわり で、協調性、自主性を養う。	紙粘土の講師を招いて、夏休みの作品作りと 思い出づくり。 年2回 午前・午後	1	40
23	夏休み企画小学生対象「フラワーアレンジメント教室」	平成25年度	1 流地域交	4 子ども		に1 取り優 組先 みの	地域・子育て支援 夏休みの小学生の余暇支援。 異なった学校や、学年を混ぜたグループわり で、協調性、自主性を養う。	フラワーアレンジメントの講師を招いて、夏休 みの作品作り。 年2回 午前・午後	2	30
24	夏休み企画小・中学生対象「手話を習おう！」昼間	平成20年度	1 流地域交	4 子ども		に1 取り優 組先 みの	小学生対象、聴覚障害者との交流、仲間づく り、手話の習得	手話を学びながら、聴覚障害者とのコミュニ ケーションの取り方や、技術を取得する。 年5回 午前	4	58
25	夏休み企画小・中学生対象「手話を習おう！」夜間	平成20年度	1 流地域交	4 子ども		に1 取り優 組先 みの	小学生対象、聴覚障害者との交流、仲間づく り、手話の習得	手話を学びながら、聴覚障害者とのコミュニ ケーションの取り方や、技術を取得する。 年5回 夜間	4	12
26	育メン講座「パパとリトミック」	平成27年度	1 流地域交	3 乳幼児	保護者	に1 取り優 組先 みの	子育て支援 育メンの地域デビュー	1～2歳児の子育て中の男性保護者向けに、 子どもとの遊び方接し方などを音楽に合わせて学 ぶ。 年3回 日曜日午前	2	26
27	ひよこカフェ	平成30年度	1 流地域交	3 乳幼児	保護者	に1 取り優 組先 みの	子育て支援 ベビイ体操の終了後に子供を連れてのんびり 出来る場所がほしいとの声から立ち上がった 居場所づくり。	子育て経験者のボランティアを募り、「美味し い珈琲・日本茶の入れ方講座」の卒業生もボ ランティアとして参加。 年12回 第2火曜日11:30～14:00 交流ス ペースにて	10	251
28	ケアマネサロン	平成18年度	2 包括	6 事業者		に1 取り優 組先 みの	ケアマネジャーの情報共有と情報交換、スキ ルアップ	「在宅リハビリテーション事業」についての理 解をして頂きインフォーマルサービスの利用 ができるよう支援した。 年 回 午後	3	61
29	実り豊かな老後のために	平成19年度	2 包括	5 地域		に1 取り優 組先 みの	終活事業	介護予防と終活講座。土曜日の午後の時間 帯で企画。エンディングノートを使い今から準備 できることを学ぶ。 6月～12月 全10回コース	9	333
30	延ばせ！健康寿命	平成29年度	2 包括	5 地域		に1 取り優 組先 みの	介護予防 認知症予防・ロコモ予防・栄養・音楽療法・口 腔機能向上を目的とする	「いつまでも、住み慣れた街ではつらつと、自 分らしく生きる」をモットーに健康づくりの達人 から学ぶ メール・ド機器自治会対象 月1回 全5回 金曜日	5	118
31	民生・児童・主任児童委員研修会2019	平成20年度	2 包括	5 地域		に1 取り優 組先 みの	地域の民生委員・児童委員との情報共有、勉 強会	杉田地区の民生委員とケアマネジャーが一同 に会し、互いの職務や地域の中での役割を理 解し、地域の高齢者への支援する上でよりき めの細かいネットワーク構築を目指す。 全3回 木曜日 午後	3	90
32	認知症マスター講座	平成29年度	2 包括	5 地域		に1 取り優 組先 みの	地域住民の勉強会・情報共有	認知症について、講師をお招きして詳しく学 び、疾患を見極めたり、対応の仕方を学ぶ。	1	35
33	認知症啓発事業	平成18年度	2 包括	5 地域		に1 取り優 組先 みの	地域住民の勉強会・情報共有 地域が一丸となって認知症になっても住み慣 れた街で暮らせるように、サポーターを養成し たい。	認知症サポーター養成講座 年1回	5	113
34	ホットティータイム	平成20年度	2 包括	1 高齢者		に1 取り優 組先 みの	介護者への情報提供等支援	介護者の情報交換や、レスパイトケアを目的 とし、地域在住の介護者および介護に携わっ ている方を対象として開催する。介護者同士 の情報交換や、施設見学、介護・医療情報の 提供等も行なう。 通年 全12回 月1回、第2火曜日午後	10	51
35	ミニギャラリー	平成8年度	1 流地域交	5 地域		に1 取り優 組先 みの	地域住民支援	福祉機器の展示や、地域の障害者や高齢者の作 品発表の場等として場の提供を行っている。 不特定多数の方々に、福祉に関する興味や関心 を持ってもらえるような展示を目指す。 随時展示。	3	3
36	福祉用具貸出し	平成8年度	2 包括	5 地域		に1 取り優 組先 みの	地域住民支援	車椅子、はまちゃん体操DVD、スクエアステ ップマット等の貸出し	43	43

令和元年度横浜市新杉田地域ケアプラザ自主事業報告書

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
37	健康講座 「知っておきたい目の病気」	平成31年度	2 包括	5 地域		に1 取り優先 組先 み	地域住民に眼科的病気の情報提供	ケアプラザ協力医による、眼科講座 5月 年1回 午後	1	47
38	プララ健康イベント	平成29年度	1 流地域 域交	5 地域		に1 取り優先 組先 み	ケアプラザの活動周知	介護予防や認知症予防など、ケアプラザの活動をアピールする。 年1回 日曜日 10:00～16:00 5/26	1	101
39	すぎたからつな5	平成29年度	1 流地域 域交	5 地域		に1 取り優先 組先 み	ケアプラザの活動周知	介護予防や認知症予防など、ケアプラザの活動をアピールする。 年1回 土曜日 10:00～16:00 10/19	1	5
40	福祉フェスタ	平成年度	2 包括	5 地域		に1 取り優先 組先 み	ケアプラザの活動周知	介護予防や認知症予防など、ケアプラザの活動をアピールする。 年1回 日曜日 10:00～16:00	1	95
41	昭和の歌と共に♪	令和元年度	3 事業 援体制 生活 整備支	1 高齢者		に1 取り優先 組先 み	高齢者の居場所づくり・仲間づくりと、歌と回想法を用いた認知症予防を目的とした事業。	講師が昭和歌謡を当時の音源を使用して時代背景と共に振り返りの説明をして参加者で合唱する。 月1回 第3水曜日13:30～15:00 9月より全7回	6	157